

築126年
(1897-2023)

宝榮座

年に一度の楽しい笑顔

七夕歌舞伎

ハラプロジェクト公演

出演★ハラプロジェクト / 筑前琵琶★安井旭道

構成・演出★原智彦

二番目

白狼三人男



日本歌を衝で

奇天小権節助

狂詩曲
ランディ
コロッキ
総頼漢

南郷カネ

一番目

琵琶による
動進帳



2023年7月9日(日) 開演14:00 (開場13:00)

小雨
開催

宝榮座

諏訪神社境内
豊田市怒田沢町平岩5

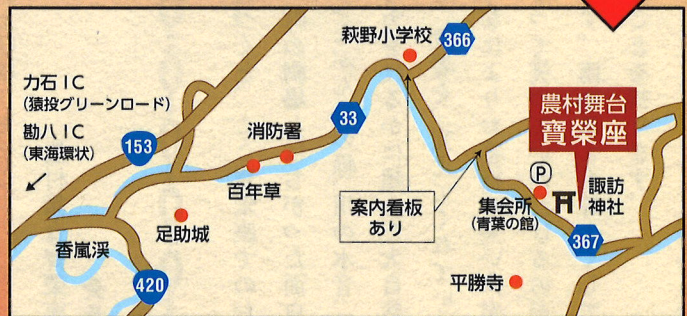
要予約【定員150名】 予約受付開始
5月15日より

入場料=3,000円 全席自由 [中学生以下無料]

チケット予約
お問い合わせ

農村舞台宝榮座協議会

090-5875-9717 (担当 加納)



主催★農村舞台宝榮座協議会 主管★ハラプロジェクト 協力★萩野自治区/萩野NPO結の家/巴一座

新型コロナウイルス対策について お客様に安心してご鑑賞いただくため、会場の感染対策に努めておりますが、マスク着用、手指消毒のご協力をお願いします。

最新の情報は農村舞台宝榮座協議会の公式サイトでご確認ください。

<https://houeiza.jimdo.com>



手指消毒 マスク着用



吉例

宝栄座七夕歌舞伎

ハラプロジェクト公演

痛快活劇

二番目

白狼三人男

無頼漢狂詩曲
ゴロツキ
ラブソニー

踊るツケ打ち
黒子 尾國裕子
原 智彦

●作・演出●
原 智彦

物語 三人の無頼漢（日本駄右衛門、弁天小僧、南郷力丸）が大物呉服屋「浜松屋」で、かたり、ゆすり、ぶったくり、三拍子揃った痛快活劇。
見所 歌舞伎の中で、幕末盛んに上演された「白浪もの」と呼ばれた一群がある。「白浪」とは「盗賊」の異名、しかも大悪党でなく「小悪党」だ。しかし小悪党と言えど権力から外れたもの、又は外されたものはしぶとく生きる。
なにかあってもしたたかだ、ずる賢く、滑稽で切なく、時に憐れも逞しい爆笑痛快活劇。

日本駄右衛門 野畑幸治
弁天小僧 マユミヨシズミ
南郷力丸 若園新介
浜松屋
主人・幸兵衛 岩場啓之
卒・宗之助 まのさわこ
番頭・与九郎 加藤ケイ
手代 神谷 浩
楼門の姿々 藤井朋子
捕手 まのさわこ
加藤ケイ
村瀬裕士

●演出・作舞● 原 智彦 ●台本共作● 安井旭道 ●琵琶作調●

一番目

琵琶による 勳進帳

物語 源頼朝と不和になった義経弁慶一行は、山伏姿に身をやつし落ちる途中、加賀の国安宅の関にて、怪しいと訝る関守富樫との対立。弁慶の機転により、白紙の巻物を「勳進帳」と偽り読みあげて無事奥州へ落ちのびる。
見所 勳進帳は長唄を伴奏にした舞踏劇として知られているが、私達のは琵琶の弾き語り舞踏する。丁々発止の山伏問答は「歌舞伎調」、語りの部分は、おらかな「琵琶調」と起伏に富んだ「古典の新しい試み」。言葉も音楽の一部として楽しめます。

筑前琵琶弾き語り
安井旭道
立方・舞踏
原 智彦

休憩

出演

●美術・音楽・衣装● 原 智彦 ●音楽・音響● 原田楠実子 ●灯り● 鈴木彩香 ●美術補● 森井早紀 ●カツラ● 神田カツラ ●衣装・小道具・振付・舞台作り● KID方式

スタッフ

やっかいなコロナウイルスに翻ろうされた三年間でありましたが、神にもすがる思いで諏訪神社に奉納しました「アマビエ鬼瓦」様のご利益とワクチン効果もあり、油断はできませんが感染も下火になりました。
さて、第六回目となります定番の「吉例宝栄座〈七夕歌舞伎〉ハラプロジェクト公演」でございますが、役者並びに裏方一同に至るまで「来場者に最高の舞台を見てもらいたい」との強い思いを胸に、一生懸命稽古に励んでおります。
皆様方の思いを汲み取り、僭越ですが座長に成り代わりまして、口上一席を申し上げます。
とざいととざいと
隅から隅まで「ずざい」とと
こいねが
希い上げ奉ります
農村舞台宝栄座協議会
会長 青木信行

夏が近づくと、ここ宝栄座でのお芝居が楽しみです。町の劇場とはちがった面白さがあるとあります。たぶん山の緑、川の水音、風のざわめき、人間の力をはるかに超えた大自然の力がそつと芝居を、役者を、支えてくれている気がします。そしてなによりお客様の笑い声が大きいです！役者にとって笑っていただけるのがなにより嬉しいんです。雨や風とも仲よくして「七夕歌舞伎」が続くことを祈ります。

ハラプロジェクト

原 智彦



農村舞台宝栄座協議会
<https://houeiza.jimdo.com>

チケット予約・お問い合わせ
090-5875-9717 (担当 加納)

ハラプロジェクト
<http://haraproject.com>

